

支部だより 中川第3支部見学研修会



ある中央広間は、奈良の法隆寺五重塔が入るほどの大きさと聞き、おどろきました。この広間には議会政治の基礎を固めるのに功労のあった伊藤博文、大隈重信、板垣退助の銅像が三方に立っ

桜の花が今にも咲き出しそうな3月22日(木)中川第3支部では、今迄講師を招いて勉強会をしていましたが、初めての試みとしてバス見学研修会を開催しました。中川駅前を8時30分定刻通り出発。支部長の皆川さんより『期末の忙しいこの時期に40名と云う多数の参加者に喜びを感じ、地域のコミュニケーションを計る良い機会ですから、意義ある一日にしてほしい』との挨拶があり、次いで今回の企画のためいろいろお世話下さいました6名の役員さんの紹介をされました。4ヶ所の見学予定です。

憲政記念館.....昭和45年に議会開設80年を迎えたのを記念して、議会制民主主義についての一般の認識を深めることを目的とし、昭和47年に開館する。館内には憲政史シアターを始め、映像検索・立体ビジョン・憲政の歩みコーナー等があり、明治維新から帝国議会を経て、現在の国会に至るまでの歩みを、文章類はじめ、関係資料や写真等で見ることが出来ました。『日本水準原点』全国の土地標高を決める基準点が噴水池の近くにあります。

国会議事堂.....大正9年に着工し、昭和11年に完成。第70回議会より使用され、現在に至る。鈴木恒夫議員が午後の会議に出席のため、早めにおいで下さり議事堂内を案内して下さいました。本会議が開かれる議場は、両院とも2階にあり、3階迄の吹き抜け、天井は唐草模様を配したステンドグラスの天窗となっており、畳450枚ほどの広さです。中央塔の真下に

ます。前庭には全国の県木が整然と植えられ、まっ白なこぶしの花が満開です。

さて、楽しみの昼食は銀座三ヶ月亭です。3月とは思えない高気温となり、のどごしを通るビールは格別です。会話も弾んだところで、参加者全員の自己紹介。地域の方々ばかりですので、とても和やかです。

日銀貨幣博物館.....都内の渋滞がひどく時間的に無理となり中止しました。

東京都庁.....まず都議会議事堂の案内をしていただき、一般傍聴席にて議会のしくみを聞きました。PRコーナーでは、パネルやパソコン、ビデオなどで、分かりやすく紹介されています。都民広場を通り抜け第一本庁舎の45階にある高さ202mの展望室に昇るエレベーターは、わずか55秒で到着です。東京を一望できると思ったのですが、あいにくの花曇と云うか、ガスっていて遠くは見えませんでした。充分楽しむことが出来ました。おみやげコーナー、喫茶コーナー、スタジオSOLAもあります。見学を終えバスに戻った皆さんは一律に「楽しかった!!」と云う感じに見えました。このようにバス見学研修会の企画・実行することは大変なことと思いますが、この日より又一步も二歩も前進し、会員相互の輪が大きくなるのではないのでしょうか。...と強く感じる春の一日でした。

(広報 斉藤記)